

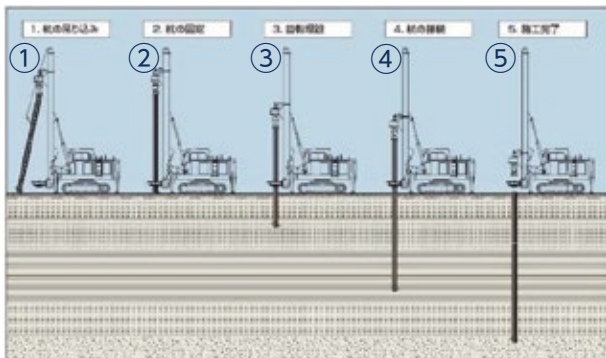
●小口径鋼管杭工法について

この工法は鋼管杭の先端にスクリュー状の羽根を取り付けた杭を直接地中に回転埋設し、回転トルクの管理により支持層に貫入させる工法です。



特長

- ・既製杭では不可能な省スペースでの施工が可能
- ・無排土の工法である為、残土の産廃処理が不要
- ・施工がシンプルで施工能率が高い
- ・セメントを使用しない為、環境に優しい

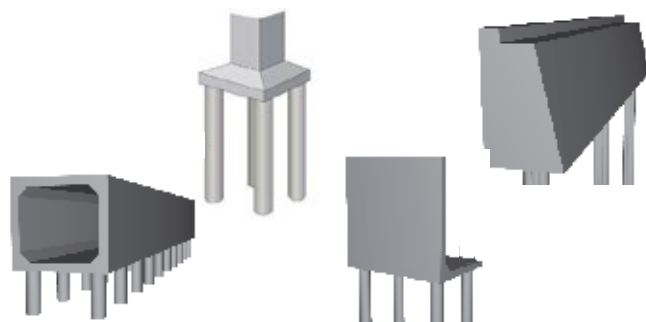
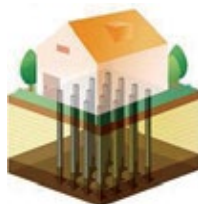


■標準施工手順

- ① 杭を機械に吊り込み、杭芯に合わせて杭をセットする。
- ② 杭材を振止めに固定する。
- ③ 鉛直性を確認後、杭を回転させ埋設する。
- ④ 杭を溶接又は機械式継手にて接続する。
- ⑤ 所定の深度まで埋設し、支持層への根入れを確認し施工を完了する。

●用途

一般建築物、機械・設備基礎
ボックスカルバートの基礎
擁壁の基礎
床版受台の基礎
その他土木構造物の基礎



建築・土木の様々な分野で活躍しております。
価格につきましては、設計の都度見積致します。